**第１回黒部市宇奈月国際会館セレネ再生検討委員会　＜協議概要＞**

日　時：平成30年１月29日（月）14:00～16:10

　　　　　　　　　場　所：宇奈月国際会館セレネ３階小ホール

**【主な協議事項（概要）】**

**１　課題の洗い出しについて**

　**≪第１回委員会で提示した考え方≫**

　　○利用者数の減少（美術館入場者の減、会議室利用の減、カフェ利用者の減）

　　○収支の悪化（利用料収入の減、県からの支援の打ち切り、施設の老朽化に伴う修繕費の増高）

　　○施設の老朽化等（施設の老朽化、駐車場の不足）

　　○施設の運営体制等（運営を担うスタッフの不足）

　　○事業の推進体制（地域の連携の不足）

　**≪第１回委員会における委員の皆さんからのご意見≫**

○予算的な支援（自主事業補助金）の不足

　　○情報発信、戦略的なＰＲの不足

　　○施設全体を生かすためのコーディネート機能（リーダー）が必要

　　○稼働率の向上、施設全体の有効活用

　（その他）

　　○貸館の利用実態について詳細な資料を希望

　　○予算（補助金）の状況も知りたい

○長所や魅力もとりまとめ、報告にしておきたい

　　○美術館建設当時の熱意の再認識を

**２　セレネの位置付け、機能について**

　**≪第１回委員会で提示した考え方≫**

○従来の“国際観光交流拠点”という位置付けを前面に打ち出す考え方から、

　観光拠点としての維持しつつも、

　“地域振興・交流拠点”および“芸術文化振興の拠点”という位置付けに方向転換し再生を図る。

○決して無くすことができない施設。存続させていく前提。

**≪第１回委員会における委員の皆さんからのご意見≫**

　　○観光拠点としての機能・位置づけが弱まりすぎていないか

　　○人口減少社会にあって、交流人口を増やすための拠点であるべき

　　○現在の公民館機能を移すには、改修等が必要となる

　　○温泉街全体としての位置付けの検討を。

**３　課題に対する改善策、今後の取り組みについて**

**≪第１回委員会で提示した考え方（抜粋）≫**

　　※具体的には次回協議したいとした上で、今回は事務局案をたたき台として提示

 ○特別展・企画展示の定期開催

　　 ○芸術や音楽に特化した合宿の誘致と創作・発表の場の提供

　　 ○トロッコ電車や宿泊施設とセットにした、温泉街の周遊を促す商品の企画・販売

　　 ○美術館のＰＲや施設全体をコーディネートするコーディネーターの配置

　　 ○公民館機能についての検討

**≪第１回委員会における委員の皆さんからのご意見≫**

○次回委員会開催までに、各自、課題と合わせて具体的な改善策を検討し、事前に提出したい

⇒事務局より意見照会・とりまとめ後、次回配布資料としたい

**（参考）第２回検討委員会の予定**

開催時期：２月28日（水）

協議事項

1. 今後のあり方等について

　　①課題の整理について

　　②今後の方向性について

　　③活性化施策について

　（２）報告書とりまとめ（案）について